

題字は七尾高等学校2年 青山 愛さん(書道部)の作品です

# 県議会だより いしかわ

第15号



今号の  
トピックス

- 県民の代表として石川県知事に聞きました!!
- 特別委員会 活動レポート

皆さんの声を  
県政に!!

vol.1



# 県民の代表として 石川県知事に聞きました!!

県民の代表である県議会議員の最も重要な役割のひとつは、本会議や委員会で意見を述べたり、質問を行ったりすることで、皆さんの声をしっかりと県政に反映させることです。そこで、今号、次号（平成28年3月発行予定）の2回にわたり、各議員が今年度これまでに行った質問の一部を紹介します。今号は1期・2期の議員、次号では3期以上の議員の質問を掲載します。質問に対する県の回答やこのほかの質問については、県議会ホームページにある会議録をご覧ください。また、議会図書室でも閲覧することができますので、ぜひご利用ください。

※県議会ホームページは「石川県議会 会議録」で検索してください。



1期 未来石川  
いちかわ まさゆき  
**一川 政之**

海外への  
情報発信等について

- ・海外では和食ブームであり、この機を逃さず伝統工芸を含めた石川の食文化を今後どのように海外に発信し、定着させていくのか。
- ・空き家対策を総合的かつ計画的に実施する必要があるが、市町の対応状況と併せて所見を聞く。



1期 自由民主党  
たなか たかひと  
**田中 敬人**

東京オリンピック  
文化プログラム等について

- ・県内における東京オリンピック・パラリンピックに向けた文化庁の文化プログラム実施についてどう情報発信していくのか。
- ・公立高校入試における内申と学力検査の関係明確化は受験校選考や対策に必要と考えるかどうか。



1期 自由民主党  
くるま ゆきひろ  
**車 幸弘**

東京オリンピック  
合宿誘致等について

- ・東京オリンピック・パラリンピックの合宿誘致について、県と誘致市町の現状と今後の具体的な取り組みを聞く。
- ・新幹線開業効果を今後も持続させ全県に波及させるために、どのように取り組んでいくのか。



2期 WILL石川  
かわ ゆいちろう  
**川 裕一郎**

県財政の現状と  
見通し等について

- ・標準財政規模に対する県債残高の割合が4倍を超えるなど借金依存の財政状況を懸念するが、県財政の現状と今後の見通しを聞く。
- ・予算編成過程の公表が財政再建への大きな一歩に繋がると思うが見解を聞く。



2期 未来石川  
もとよし きよのり  
**本吉 浄与**

世界農業遺産等について

- ・世界農業遺産認定の効果を持続させ、どう地域の振興に繋げていくのか、今後の方針・戦略を聞く。
- ・県内のイノシシの年間捕獲頭数を聞く。またそのうち食用として活用しているのはどの程度か。



2期 自由民主党  
はいじょう とよし  
**平蔵 豊志**

日本ジャンボリー等について

- ・3年後に開催される日本ジャンボリーに向けた意気込みについて聞く。
- ・ICT教育と活用に関して、文科省が実施した情報活用能力調査の結果について、課題を含めどう受け止めているか。



1期 自由民主党  
よこやま たかや  
**横山 隆也**

白山開山1300年  
アピール等について

- ・「白山開山1300年記念事業」を積極的に国内外にアピールしてはどうか、県の取り組みを聞く。
- ・鳥獣被害対策について、県は各動物の個体数管理のため捕獲数を調整しているが、大胆に駆除することも必要ではないか。



1期 未来石川  
とみせ ひさし  
**富瀬 永**

離職者と企業との  
マッチング等について

- ・企業誘致にあたり、会社都合で発生した大量の離職者と誘致企業とのマッチングといった取り組みが必要であり、この架け橋となる役割を県が果たすべきと考えるかどうか。



1期 自由民主党  
はた ともこ  
**八田 知子**

ワークライフ  
バランスの推進等について

- ・男性の育児休業取得率の向上などワークライフバランスの一層の推進に向けた意気込みを聞く。
- ・病床数について現状と2025年の目標数との差を埋めるにあたり、地域医療構想策定に向けどう取り組んでいくのか。



2期 自由民主党  
ぜんだ よしこ  
**善田 善彦**

農業用水路の  
改修等について

- ・宮竹用水やセケ用水など、手取川扇状地の農業用水路等の改修を早急に進めることが重要だが今後どう進めていくのか。
- ・小松空港の駐車場の無料時間を拡大し空港での滞在時間を増やすことで、空港の賑わい創出等に繋げてはどうか。



2期 自由民主党  
いで としあき  
**井出 敏朗**

北陸新幹線  
小松・加賀温泉  
開業等について

- ・新幹線小松・加賀温泉開業を能美市や川北町等の加賀地域の発展にどう活かし、課題に対しどう施策を展開していくのか。
- ・小中高生に本県の魅力を伝えることがUターンを促進すると考えるが、学校でどう取り組みを進めていくのか。



2期 自由民主党  
とくの みつはる  
**徳野 光春**

中小企業  
育成支援事業等について

- ・県外需要を取り込む中小企業育成支援事業の内容と、事業にける意気込みを聞く。
- ・優れた技術の芽を持った企業を探し、技術開発や受注開拓を支援することが次世代を担う産業育成に繋がると考えるが所見を聞く。



1期 自由民主党  
たなか てつや  
**田中 哲也**

伝統工芸の  
後継者育成等について

- ・伝統工芸の次代を担う若手後継者の育成に対する取り組みを聞く。
- ・北陸新幹線金沢・東京間で携帯電話等が不通となる問題について、JRと通信事業者との協議をどう働き掛けているか。



1期 自由民主党  
おきつ ちまると  
**沖津 千万人**

県道整備構想等について

- ・ダブルラダー結いの道整備構想の進捗率を聞く。また新たな構想策定に着手すべきと思うがいつ頃を目途に策定するのか。
- ・七塚海岸の浸食対策について、白尾地区の取り組み状況及び松浜地区の現状と今後の対策について聞く。



2期 自由民主党  
むらや ひろゆき  
**室谷 弘幸**

廃業旅館の  
利活用等について

- ・廃業旅館の利活用に向け、優良な民間資本の働きかけや支援メニューの創設について議論すべきと思うかどうか。
- ・若年労働者の早期離職防止にどう取り組んできたか、新たな長期構想にどう位置づけるか、今後の取り組み方針。



2期 自由民主党  
やけた ひろあき  
**焼田 宏明**

森林資源の  
利活用等について

- ・全国植樹祭では、森林資源の適切な利活用を全国に発信したが、本県における森林資源の積極的な利活用の具体例を聞く。
- ・里山資源を生かした生業の創出や研究、販路開拓等産業の振興に財源を投入し、雇用の創出を図ってはどうか。



2期 公明党  
ますえ けい  
**増江 啓**

クルーズ船  
定着に向けた  
施設整備等について

- ・クルーズ船の定着を図るためには、乗船客の休憩や伝統工芸品等の購入ができる常設の施設が必要と考えるかどうか。
- ・若者の労働条件改善に関して、本県版の政労使会議を設置して所得拡大や処遇改善に繋げていくべきではないか。



2期 自由民主党  
やまくち ひこえ  
**山口 彦衛**

県営ほ場  
整備事業について

- ・県営ほ場整備事業に関して、農林水産省は平成28年度の概算要求で、ほ場整備事業予算の大幅な増額要求を行っているが、現時点での見通しを聞く。

# 特別委員会 Vol.1 活動レポート

県議会特別委員会では、時代や環境の変化などに応じたタイムリーな課題を審議しています。4つの特別委員会が活動しており、今回は「決算特別委員会」「地方創生・新幹線対策特別委員会」の活動を紹介します。

※次号で「行財政改革特別委員会」「防災・安全対策特別委員会」を紹介します。

## 決算特別委員会



### 平成26年度会計を厳正にチェック 一層の財源確保と県民福祉の向上を要望

決算特別委員会は、県の予算が適切に使われたかどうかを審査する委員会です。同委員会は昨年の9月議会時に設置し、11人の委員で平成26年度一般会計・特別会計・事業会計を審査しました。

審査の過程では、決算全般にかかわる幅広い議論を展開。県の遊休財産の処分や消防防災体制の充実、介護福祉士や看護師の確保、県が開発した花エアリーフロアの認知度向上、県シンガポール事務所の活動状況など、多種多様なテーマについて質疑を行いました。

平成26年度一般会計決算では、24年度から3年連続で基金を取り崩すことなく、収支均衡が達成されました。しかし、北陸新幹線金沢以西の整備など大型プロジェクトを控え、また、少子高齢化による社会保障関係経費の増大も予想されます。そのため、同委員会では今後も一層の財源確保と県民福祉の向上を目指し、厳正にチェックしていきます。

## 地方創生・新幹線対策特別委員会



### 新幹線効果をさらに持続・発展させる ため、活発な議論で鋭く迫る

地方創生・新幹線対策特別委員会では、昨年3月の北陸新幹線の金沢開業による効果や地域の活性化、人口減少対策などについて、さまざまな視点で審議を重ねています。例えば、そのひとつが、北陸新幹線の整備に関する課題です。大阪までのフル規格整備がされてこそその北陸新幹線であり、同委員会では、県に金沢以西のルートについて考え方を聞きました。それについて、県では、早期全線整備の実現に向けて国に強く働きかけていくという前向きな姿勢を示しました。

また、県が昨年まとめた石川県の人口の将来展望を示す「いしかわ創生人口ビジョン」と、今後5年間の具体的な行動計画となる「いしかわ創生総合戦略」の策定にあたっては、出生率の引き上げや雇用の場創出などについて議論。同委員会では、これら人口ビジョンと総合戦略の今後の進捗状況についても、しっかりと検証を重ねていきます。

県議会の活動を伝える広報紙

# 県議会 だより

第15号

編集・発行 / 石川県議会 (年4回発行)  
平成28年2月5日発行

## 県議会の傍聴や見学ができます！

●お問い合わせ 石川県議会事務局企画調査課

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地  
TEL 076(225)1036 FAX 076(225)1037

石川県議会ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/gikai/>

石川県議会

検索

県議会に対する  
ご意見・ご提言を  
お寄せください。

県議会では、県民の声を取り入れた運営に力を注いでいます。ご意見やご提言は、下記のE-mailからもお送りいただけます。ぜひ皆さまの思いを、県議会にお伝え願います。



メールアドレス

[gikai@pref.ishikawa.lg.jp](mailto:gikai@pref.ishikawa.lg.jp)